

令和6年度（2024年度）地域医療介護総合確保基金事業（医療分）提案調査票（総括表）

団体名	社会福祉法人 恩賜財団 済生会滋賀県病院
担当部署	事務部
担当者	澤本 充史
電話	077-552-1221
E-mail	sawamoto-a@saiseikai-shiga.jp

優先順位	事業区分	新規／継続	事業名	金額（千円）	ソフト／ハード
例)	I	新規	〇〇事業	△△千円	ハード
1	I	新規	がんにかかる内視鏡センター整備事業	459,232	ハード
2	I	新規	がんにかかる外来化学療法センター整備事業	215,392	ハード
3	VI	新規	医療機関の勤務環境改善支援（医療クラークの配置）	42,000	ソフト
4	VI	新規	医療機関の勤務環境改善支援（ICTシステム導入）	4,500	ソフト
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
合計				721,124	

令和6年度（2024年度）地域医療介護総合確保基金事業（医療分）提案調査票

事業の名称		がんにかかる内視鏡センター整備事業
事業の実施主体		済生会滋賀県病院
対象圏域		湖南圏域
事業期間		令和6年8月～令和7年9月（予定）
事業の分類	(大)	I 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業
	(中)	(1) 医療提供体制の改革に向けた施設・設備の整備 等
	(小)	3 がんの医療体制における空白地域の施設・設備整備
事業の概要（積算）		<p>《事業概要》</p> <p>湖南医療圏内の消化器系疾患は令和17年（2035年）までに約1.17倍、呼吸系疾患は約1.40倍増加すると予測され、内視鏡件数も同様に約1.17倍増加する見込みである。さらに健診センターで行なっている胃のバリウム検査を内視鏡に移行すると今後年間約3,700件需要が増加する見込みである。</p> <p>現在年間9,000件の内視鏡検査を行っているが、年間12,000～13,000件の検査に対応するために上部/下部内視鏡室を5室から6室（うち透視室は2室）に増設する。また通常検査だけでなく近年増加している早期の消化管癌に対する内視鏡切除術など治療内視鏡にも対応する。</p> <p>透視室に関しては救命救急センターを併設する当院において、人工呼吸管理下における透視下内視鏡処置にも対応できるよう十分な検査室の広さを確保する。また同透視室では超音波内視鏡を用いた胆道ドレナージなど高難度の処置も行っていく。</p> <p>気管支鏡室は現在健診センター内に併設されているが、内視鏡センター内に移設することで専門スタッフの配置や内視鏡機器の整備管理を効率よく行う。</p> <p>《積算》</p> <p>459,232千円＝904㎡×508千円/㎡</p>
現状と課題、事業の目的		平成16年に現在の病院を建設し18年以上経過している。これまでの医療需要の増加には対応できていたが、今後の需要増加に伴い不足する医療設備を整備することで、湖南圏域に居住する患者が他の医療圏に流出することなく対応できる体制の確保を図ることを目的とする。
地域医療構想との関係性		将来の医療需要において、がん疾患の増加傾向に伴い、今後ますます増加することが予想される内視鏡治療の体制整備を図ることで、住み慣れた地域で安心して最期まで暮らせる地域包括ケアシステムの構築に寄与することが可能となる。
事業の成果・効果		がん疾患に幅広く対応する急性期機能の体制整備を図ることで、がん全体の医療需要ニーズに応えることが可能になると共に、住民健診等での胃内視鏡実施率を向上することで、疾病予防の強化を図ることが可能となり地域包括ケアシステムの充実が期待できる。
達成目標	目標とする事項	内視鏡室数6室
	現在値	内視鏡室数5室
	目標数値	内視鏡室数6室

令和6年度（2024年度）地域医療介護総合確保基金事業（医療分）提案調査票

事業の名称		がんにかかる外来化学療法センター整備事業
事業の実施主体		済生会滋賀県病院
対象圏域		湖南圏域
事業期間		令和6年8月～令和7年9月（予定）
事業の分類	(大)	I 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業
	(中)	(1) 医療提供体制の改革に向けた施設・設備の整備 等
	(小)	3 がんの医療体制における空白地域の施設・設備整備
事業の概要（積算）		<p>《事業概要》</p> <p>「市町村別性年齢階級別将来推計人口」を元に推計した当院における将来のがん患者の入院症例数は、令和27年（2045年）までに消化器、血液、泌尿器、乳がん、婦人科がん等の増加により約1.3倍増加する見込みである。</p> <p>併せて近年従来からの抗癌剤に加え分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬が次々と開発され、さらにはがんの症例数の増加もあいまって、今後ますますがん薬物療法の件数は増加することが予想される。</p> <p>以上のことから、化学療法の平均件数である約5,000件から10年間で約1.5倍程度増加すると予測し、現状16床の化学療法センターのベッド数を25床に増床した化学療法センターの移設を行う。</p> <p>《積算》</p> <p>215,392千円＝424㎡×508千円/㎡</p>
現状と課題、事業の目的		平成16年に現在の病院を建設し18年以上経過している。これまでの医療需要の増加には対応できていたが、今後の需要増加に伴い不足する医療設備を整備することで、湖南圏域に居住する患者が他の医療圏に流出することなく対応できる体制の確保を図ることを目的とする。
地域医療構想との関係性		将来の医療需要において、がん疾患においても増加傾向にあることから、今後ますます増加することが予想されるがん薬物療法の体制整備を図ることで、住み慣れた地域で安心して最期まで暮らせる地域包括ケアシステムの構築に寄与することが可能となる。
事業の成果・効果		地域の中核医療機関である当院として、外来化学療法など高額な医療機器・設備を必要とする外来と定義されている「医療資源を重点的に活用する外来」機能の充実が期待できる。
達成目標	目標とする事項	25床への増床
	現在値	16床
	目標数値	25床

令和6年度（2024年度）地域医療介護総合確保基金事業（医療分）提案調査票

事業の名称		医療機関の勤務環境改善支援（医療クラークの配置）
事業の実施主体		済生会滋賀県病院
対象圏域		湖南圏域
事業期間		令和6年度
事業の分類	(大)	VI 勤務医の働き方改革の推進
	(中)	(5) 医療従事者の勤務環境改善のための事業
	(小)	50 各医療機関の勤務環境改善や再就業促進の取組みへの支援（医療クラーク、ICTシステム導入、院内保育所整備・運営等）
事業の概要（積算）		<p>《事業概要》 勤務医の負担軽減を推進するため診療報酬上の評価を超えた手厚い医療クラークの配置を推進する。</p> <hr/> <p>《積算》 41名－26名（診療報酬上の最大評価 393床÷15（対1）＝26（小数点第1位四捨五入））＝15名分の医療クラーク人件費 15名×280万円＝4,200万円/年</p>
現状と課題、事業の目的		医療クラーク（医師事務作業補助者）については、医師の事務作業補助として書類作成、オーダー代行入力、問診などの外来診療支援を担当している。勤務医の働き方改革を進めるうえで支援ニーズはますます高まっており、診療報酬の上限である15対1以上の人員を配置している。また、医療クラークを確保するために、医療クラークの処遇改善も進める必要がある。
地域医療構想との関係性		勤務医の負担軽減を推進し勤務環境改善を図る。
事業の成果・効果		時間外労働時間の削減、負担軽減による医療安全の向上
達成目標	目標とする事項	医療クラーク（医師事務作業補助者）の充実
	現在値	26名（診療報酬上の評価を上回るもの）
	目標数値	維持

令和6年度（2024年度）地域医療介護総合確保基金事業（医療分）提案調査票

事業の名称		医療機関の勤務環境改善支援（ICTシステム導入）
事業の実施主体		済生会滋賀県病院
対象圏域		湖南圏域、甲賀圏域
事業期間		令和6年度
事業の分類	(大)	VI 勤務医の働き方改革の推進
	(中)	(5) 医療従事者の勤務環境改善のための事業
	(小)	50 各医療機関の勤務環境改善や再就業促進の取組みへの支援（医療クラーク、ICTシステム導入、院内保育所整備・運営等）
事業の概要（積算）		《事業概要》 医師の働き方改革への対応のために勤怠管理システムを更新する。
		《積算》 勤怠管理システム改修費用 450万円
現状と課題、事業の目的		医師の働き方改革に適切に対応するためには、連続勤務時間制限、勤務間インターバル、代償休息の管理についてリアルタイム性を確保した管理が必要である。現在の勤怠管理システムでは管理が困難であるため、勤怠管理システムの刷新を行う。
地域医療構想との関係性		当院は救命救急センターやドクターヘリ基地病院の機能を有していること、また、断らない救急をモットーに湖南甲賀救急ブロックにおける中心的な役割を担っている。特に、5疾病5事業のうち、2疾病（脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患）2事業（救急医療、小児医療）の安定的な供給に必要である。
事業の成果・効果		地域における安定的かつ安全な救急医療の提供が継続できる。
達成目標	目標とする事項	連続勤務時間制限、勤務間インターバル、代償休息のリアルタイム性を確保した管理
	現在値	不可
	目標数値	可